

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (中国)	◎	タクシー運転手	来客数の動き	・観光客が増えている。
	◎	競艇場（企画営業担当）	販売量の動き	・今月下旬に開催した全国発売のレースで十分な売上が確保できた。
	○	一般小売店〔印章〕（経営者）	来客数の動き	・猛暑が和らぎ人の動きが多少良くなった。
	○	百貨店（売場担当）	販売量の動き	・地域で唯一の店舗が複数オープンし、好評である。高級バッグや時計など数十万円から数百万円の商品が売れ、売上は好調に推移しており、来月も期待できる。
	○	コンビニ（副地域ブロック長）	単価の動き	・商品単価が上がっている。来客数は増えていないが、販売量は伸びている状況であり、特に食品関係の伸びが大きい。
	○	家電量販店（副店長）	販売量の動き	・現行OSのサポート終了の影響でパソコンの動きが好調である。また、新しいスマートフォンも好調である。
	○	乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・9月が上期の決算期なので、市場の動きも上向きである。それに比例して売上も好調である。
	○	乗用車販売店（業務担当）	販売量の動き	・年末や年度末に向けて生産量が増加する。
	○	観光型ホテル（予約担当）	来客数の動き	・ゴールデンウィーク後の閑散期と比べると来客数は増えている。
	○	都市型ホテル（宿泊担当）	単価の動き	・宿泊における団体客の件数は減少しているものの、インバウンド団体客の連泊需要の増加やFITの増加により、単価を大きく下げることなく稼働がキープできている。
	○	通信会社（運用担当）	お客様の様子	・客の様子から景気はやや良い。
	□	商店街（理事）	来客数の動き	・猛暑が続き、体調を崩したり、外出を控える傾向がある。また、物価高も重なり、景気は良くない。
	□	商店街（代表者）	単価の動き	・売上は良くなっているが、まだ目標数値ではない。
	□	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	来客数の動き	・客の動きはあるが、売上にはつながらない。
	□	一般小売店〔茶〕（経営者）	お客様の様子	・茶業界は抹茶ブームで、抹茶を取り扱っている業者は好調である。同じ茶業界でも格差が広がっている。
	□	百貨店（広報担当）	来客数の動き	・来客数に大幅な増減はなく、月を通して前年並みの推移となっている。
	□	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・ハイブランド商品やおせちなど高額な商品は動いているが、その他のブランド商品や一般商品は厳しい状況となっている。
	□	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・販売促進策を強化しているが、売上は前年の90%となっている。
	□	百貨店（外商担当）	販売量の動き	・9月に入っても気温が高く、衣料品を中心に苦戦している。
	□	百貨店（売場担当）	お客様の様子	・今月の前半は連日30度超えの暑さで、衣料品を中心に大苦戦を強いられたが、半ば以降は気温が下降気味で、ある程度回復基調となっている。後半に実施した物産展の売上が前年割れで推移し、様々な商品で進みつつある値上げの影響がみられる。
□	スーパー（店長）	販売量の動き	・主に食品分野において、価格上昇分で売上が確保できている。来客数、販売数についても大きく増減がない状況である。高単価商品の動きは鈍いが、低単価商品は堅調に推移している。収入面では微増傾向で、客の節約傾向に変化はなく、生活防衛意識は高い。	
□	スーパー（店長）	販売量の動き	・来客数は前年比103%と増えているが、食品の値上げなどの影響もあり、販売数量が伸びず、売上は前年並みとなっている。客の財布のひもは固く、販売数量を伸ばす工夫に苦労している。	
□	スーパー（店長）	来客数の動き	・半年以上、来客数が2～3%ほど前年を割っているが、商品の値上げで売上は前年をクリアしている。	

<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	販売量の動き	・節約傾向は高く、チラシ掲載商品や特売品の売上比率が伸びている状況である。割引や企画がない日の落ち込みが大きい。1品単価の上昇で売上は前年を上回っているが、全体での販売数量は前年を下回る状況が続いている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（財務担当）	販売量の動き	・1品単価の上昇が続き、既存店売上は前年を上回る状況が続いているが、節約のため1人当たりの買上点数は前年割れの状態が続いている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	販売量の動き	・引き続き値上げ商品が多々あり、今まで売れていた商品も動かなくなった。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	来客数の動き	・相変わらずインバウンドの観光客は多いが、毎月の物価上昇で国内観光客の消費は鈍化している。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・景気の良くなる要素がない。株価高騰の影響が中小企業に反映されていないとみている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	単価の動き	・仕入価格が上昇し、伊達締めは倍額になっているが、販売価格に転嫁することは難しく、経営は厳しい。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（代表）	販売量の動き	・可処分所得が上がり、物価高が影響し、気分的に買い控えの傾向となっている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	来客数の動き	・暑さのため来客数が減少している。エアコンの動きは悪くないが、他の商品の購入に客は慎重である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（リース担当）	販売量の動き	・大手自動車メーカーからの販売数の制限があり、販売できる車が少ないため、客に来店を促すことが難しく、景気が良くなることはない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（店長）	来客数の動き	・依然として市場に変化はない。安定して売上はあるものの、景気が上向いている様子はまだみられない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔土産物〕（経営者）	来客数の動き	・近隣からの買物客は安定しているが、観光客が幾らか減っており、残暑の影響があるとみている。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔宝石店〕（店員）	単価の動き	・8月と比べるとインバウンドの需要が戻っている。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（事業戦略担当）	来客数の動き	・相変わらず目立った話題が少なく、ウェディング需要は落ち込んだままである。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	単価の動き	・全体的に物価高の状況は変わらず、主食である米も新米の季節を迎えたのに値段は変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（宿泊担当）	単価の動き	・ビジネス客の需要はあるものの、レジャー層の動きが弱く、単価上昇に苦戦している。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（支店長）	販売量の動き	・秋の繁忙期に入り、9月も連休があったが、前年比90%と前年を割っている状況である。第3四半期を通じては現状100%を超えており、これから年末にかけての旅行需要獲得を目指し、海外を中心に商品設定を行っていく。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	お客様の様子	・高齢者や自家用車を持っていない人の通院や買物、飲酒により運転ができない人、観光客や出張による市外県外からの来訪者、冠婚葬祭に関わる人が主なタクシー利用客である。地域によって差はあるが、コロナ禍以降、飲酒の仕方の変化や、若者が会社関係の飲み会を敬遠する影響なのか、飲酒による夜間の利用者が減少気味である。
<input type="checkbox"/>	タクシー会社（営業所長）	来客数の動き	・一般タクシー、ハイヤーの売上は前年とは変わらない。期待されていた大阪・関西万博の効果も今一つである。芸術祭夏会期も前回と動きは変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（企画担当）	お客様の様子	・前期より、引き合い数は若干多かったが、売上は変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・特段変化はみられない。
<input type="checkbox"/>	放送通信サービス（総務経理担当）	お客様の様子	・月次の利用料金の延滞率及び回収について、大きな動きはない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（企画・総務担当）	販売量の動き	・同業他社においても、販売促進を目的として新たなサービスの導入等の施策が展開される見通しである。

□	通信会社（総務担当）	それ以外	・生鮮食料品価格が高止まりとなっていることや政治の停滞も続いていることから、景気回復の実感はなく変わらない。
□	テーマパーク（業務担当）	来客数の動き	・最近2～3か月前の予約が減少し、直前の天候状況で来場を判断する人が多い。予約数は少なく、週末の雨予報により客足が伸び悩んでいる。
□	ゴルフ場（営業担当）	来客数の動き	・予約状況は例年並みであったが、9月は前年と比べて雨天や真夏日の日が続き、客が減少した。最近、朝の気温も下がってきたため、10月からの予約に期待している。
□	設計事務所	お客様の様子	・案件相談の数に変化はない。
□	設計事務所（経営者）	お客様の様子	・新築住宅やリノベーションの引き合いは活発であるが、建築資材の価格上昇の影響で、話が進まないケースが多い。
□	設計事務所（経営者）	お客様の様子	・来場客の所得の伸びが悪く、慎重な様子である。ただ、購入に関しては、物価上昇を仕方なく受け入れる様子も見受けられる。
□	住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・住宅購入を検討する客が予算面に対して非常に慎重になっている。
□	住宅販売会社（事業推進担当）	来客数の動き	・販売進捗が立地条件に左右されることは間違いないが、郊外であっても廉価物件は徐々に動いている。市況に合った価格設定でも、坪単価250万円以上の高値物件は進捗が鈍い。
□	住宅販売会社（住宅設計担当）	販売量の動き	・販売量が以前から低下気味である。
▲	商店街（代表者）	来客数の動き	・夏休みに支出したので、現在は必要最小限の購入になってきている。
▲	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	お客様の様子	・商品の値上げが続いているため、高齢者層には商品のグレードを下げて、予算内で購入できるものを提案している。
▲	百貨店（営業担当）	お客様の様子	・高額品は堅調に推移しているが、生活必需品などの最寄り品は物価高の影響から価格重視の傾向が強く、購買先がスーパーや量販店に切り替わっている。
▲	百貨店（総務・経理担当）	販売量の動き	・売上は前年同月比、前月比共に伸び悩んでいる。外国人の客が減少している。
▲	スーパー（業務開発担当）	販売量の動き	・販売点数や来客数が減っている。
▲	コンビニ（支店長）	来客数の動き	・米国の関税の影響により、輸出企業では生産量が減少しており、それに伴い作業員の数も減っている。最低賃金引上げは、中小企業の経費面での圧力となっている。
▲	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・来客数が少ない。立地に左右されないような集客の施策が必要である。
▲	家電量販店（企画担当）	販売量の動き	・エアコンとパソコンの動きは良いが、それ以外の商品の販売量が減少している。パソコンは現行OSのサポート終了により需要が高い。
▲	乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・条件及び金額面で要求が厳しくなっている。
▲	乗用車販売店（統括）	販売量の動き	・新型の発売日の遅れで、9月の販売台数は前年比67%と大変厳しい状況である。
▲	自動車備品販売店（経営者）	お客様の様子	・物価の高騰により生活が厳しくなっているという声が多い。収入は変わらないのに、今までと同じ生活をしているだけで出費が増え、生活必需品以外に使う金はなくなってきている。
▲	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	お客様の様子	・物価高で消費が低下している。
▲	その他専門店〔革製品〕（店主）	お客様の様子	・以前と比べて、財布のひもが固くなっている人と、変わらない人と分かれてきている。用心深い人や収入や生活に不安がある人は、引き締めているとみられる。明るい話題が求められる。
▲	一般レストラン（経営者）	販売量の動き	・客の動きが非常に鈍く、早い時間帯に帰宅する。景気の悪化が浸透しており、物価上昇が身に染みてきている様子である。

	▲	一般レストラン (店長)	来客数の動き	・9月に入り来客数が大きく減少している。前年比で10%以上の減少となっており、常連客の来店も減っている。8月は好調だった予約も9月は減少傾向で、客の数自体が少なくなっている印象である。
	▲	観光型ホテル (副支配人)	来客数の動き	・夏季に施設の利用が集中した反動からか、今月は動きが悪くなっている。
	▲	都市型ホテル (総支配人)	来客数の動き	・宿泊予約のペースは、3か月前は前年比約5%の増加傾向であったが、現在は前年並みとなっている。飲食に関しては、8～9月は前年を下回る状況となっている。
	▲	タクシー運転手	来客数の動き	・9月の前半は好調であったが、連休は期待していたほどではなかった。
	▲	通信会社(広報 担当)	お客様の様子	・客は価格の安い商品を求めており、品質よりも価格を重視する傾向である。
	▲	美容室(経営 者)	お客様の様子	・近隣の大規模施設が改装のため2年半ほど休館になり、人の流れがない。再開時に客が戻ってくるか不安である。
	×	商店街(代表 者)	来客数の動き	・駅に新施設が誕生し、市の中心部の来客数がかなり減少している。
	×	コンビニ(エリア 担当)	来客数の動き	・9月になり、来客数、売上共に悪化している。客単価は今年に入って一番悪い状況である。来客数が前年より10%程度減少しており、それに伴って売上も悪くなっている。
	×	自動車備品販売 店(経営者)	販売量の動き	・商品の動きが悪く、売れるのは単価の低い海外製品ばかりである。安心と安全のためには国産品が望ましい。国産品への購買意欲が湧くような施策を打ち出してもらいたい。内需拡大がなければ、企業の収益向上は難しいと思われる。
	×	一般レストラン (経営者)	お客様の様子	・お盆過ぎより、客の利用時間とメニューの変化がみられていたが、9月に入りその傾向が顕著になっている。平日のディナータイムにおける会社関係の食事は前年並みであるが、一般客とファミリー客の利用が前年の半分以下に減少している。週末はファミリー層による、お買い得感のあるセットメニューの注文が増え、ランチタイムの利用は前年の105%、休日は120%となっている。
	×	美容室(経営 者)	来客数の動き	・今月は、今年一番来客数が少ない。客は節約傾向で、来店間隔が開いている。
企業 動向 関連	◎	輸送用機械器具 製造業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・繁忙が続く。
(中国)	◎	通信業(営業担 当)	競争相手の様子	・IT投資の拡大に伴い、各社積極的な投資姿勢がうかがえる。
	○	窯業・土石製品 製造業(総務経 理担当)	受注量や販売量 の動き	・一部の部門ではあるが、ガラス業界向け製品の生産で多忙な状況となっている。
	○	輸送業	受注価格や販売 価格の動き	・受注が増えている。
	○	不動産業(総務 担当)	それ以外	・前月と比べ来客数は約16%増加、成約件数は約10%良くなっている。
	□	食料品製造業 (経営者)	受注量や販売量 の動き	・暑さが少し和らぎ、注文数量が徐々に増加しているが、計画数に追いついていない。秋口からの値上げが影響している。
	□	繊維工業(財務 担当)	受注価格や販売 価格の動き	・長引く猛暑の影響により、季節の変化による購買行動がみられない。
	□	化学工業(総務 担当)	取引先の様子	・設備投資に慎重な取引先も見受けられ、景気動向は注視している。
	□	鉄鋼業(総務担 当)	取引先の様子	・人手不足が依然として解消されていない。
	□	金属製品製造業 (総務担当)	受注量や販売量 の動き	・受注量は3か月前と同水準であり、定時工数以上の生産量を確保している。
	□	一般機械器具製 造業(管理担 当)	受注量や販売量 の動き	・製品区分別では、小型作業機が堅調に推移する一方、産業機械は減少傾向にある。農業機械は米価上昇により購買意欲が高まり、全体としては大きな変動はない。

	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・物価高や需要停滞により設備投資は減少している。電子部品関係も生産調整が続いており、減少している。
	<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・公共工事は以前のような厳しい価格競争がなく、適正価格で受発注されている。
	<input type="checkbox"/>	建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・手持ち工事や受注予定物件などは安定している。資材の価格高騰は継続しているが、価格転嫁の環境が整ってきている。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（業務推進担当）	取引先の様子	・特に大きなプラス要素やマイナス要素はなく、取引先の動向にも目立った様子はない。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（企画担当）	取引先の様子	・取引のある設備メーカーは相変わらず十分な受注案件を抱えている。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・客に新規の積極的な動向はみられない。
	<input type="checkbox"/>	通信業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・ICT、データセンター、クラウド関連の引き合い量や受注量に変化がない状態が継続している。計画的な一定のニーズがあるため、大きな変化はない状況である。
	<input type="checkbox"/>	金融業（経済産業調査担当）	それ以外	・個人消費が弱い状況が続くなか、景気が上向く材料は乏しい。
	<input type="checkbox"/>	金融業（副支店長）	取引先の様子	・受注量の低下や原材料費の高止まりによる利益率圧迫が顕著であり、設備投資の抑制などもあって、景気の変化はみられない。
	<input type="checkbox"/>	会計事務所（経営者）	受注量や販売量の動き	・定例受注業務は安定しているが、臨時的業務の受注が少ない。人件費の上昇による負担が増している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	農林水産業（従業員）	受注量や販売量の動き	・サンマの動きは好調だが、それ以外がかなり悪い。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・8月と比べて受注が大幅に減少している。
	<input type="checkbox"/>	－	－	－
雇用関連	<input checked="" type="checkbox"/>	－	－	－
(中国)	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（広告担当）	採用者数の動き	・次年度の新卒採用人数を検討する時期だが、今年の採用人数と同数が微増する企業が多い。採用できていないから増やすのではなく、採用はできており、かつ、業務拡大などで増員が必要との理由が多い。
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（人材紹介・派遣担当）	求職者数の動き	・人材紹介サービスにおいて、求職者からのエントリー数が3か月前と比較して106%上昇している。9月においては、今期で一番のエントリー数を記録している。
	<input type="checkbox"/>	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	求職者数の動き	・保育系の仕事を希望する学生の就職活動は9月以降に本格化し、3か月前と比べると内定者数が着実に増加している。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営企画担当）	採用者数の動き	・企業に請求する派遣料金は上昇しており、当社の利益構造は改善が進んでいる。一方で、派遣の稼働者数は前年を下回る水準で推移しており、事業規模の拡大が喫緊の課題となっている。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（求職者対応）	求人数の動き	・企業からの派遣依頼数が前年と変わらない。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（支店長）	求職者数の動き	・良い求人があっても、大幅に登録が増えることはなく、これまでと変わらず売手市場が継続している。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（事業部長）	それ以外	・生成AI及びBPOの進展、景気の先行きの不透明さから、事務職の受注が減少している。エッセンシャル領域を含むブルーカラーの受注は好調に推移しているが、求職者ニーズとのギャップが大きく、マッチングが進まない。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（総務担当）	求人数の動き	・求人数は大きく変化がないものの、求人広告掲載社数は減少している。広告費用捻出が難しくなっていると考えられる。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（新卒採用担当）	採用者数の動き	・景気に左右される可能性がある2026年4月と2027年4月の新卒採用数に関しては、今のところ変動がない状況である。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	求人数の動き	・有効求人倍率が前年同月と比較して低くなっている。これは、米国の関税の影響とみられる。米国の関税の交渉がまとまったことにより、回復の兆しはみえるものの、まだ実感がない。

□	職業安定所（事業所担当）	求人数の動き	・有効求人数は前年度と比べて減少傾向が続いているものの、有効求人倍率は、ほぼ横ばいとなっている。
▲	新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・物価高騰で消費動向が2極化している。企業活動については米国の関税の影響が落ち着きを見せているが、市民生活は悪化傾向である。
▲	職業安定所（事業所部門）	求人数の動き	・求人数は全体的にやや減っている。ただし、好調な企業もあり、一概にはいえない。
▲	民間職業紹介機関（職員）	それ以外	・金曜日の夕方、中四国最大の歓楽街に新規オープンした飲食店で食事をしたが、閉店まで当方以外の客はいなかった。曜日、時間帯、場所を考えると想像し難かったが、現状を痛感するとともに景気の悪化を感じた。
×	—	—	—